TOYOTA GAZOO Racing Rally challenge in びわ湖 高島

特別規則書

公示

本競技会は、FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、本シリーズ競技・車両規則書、本大会特別規則書に従い開催される。
本大会は、ラリー競技開催規定第 2 条 2.3）スペシャルステージラリーに該当する競技会である。

第 1 条　競技会の名称・開催日及び地域

① 大会名 ： TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2026 in びわ湖 高島
② 開催日 ： 2026 年 9 月 26 日 （土） ～
2026 年 9 月 27 日 （日）
③ 会 場 ： 高島市 内
④ H Q ： 今津総合運動公園（滋賀県高島市今津町日置前 3110）
⑤ 走行距離： 約 120 km
⑥ 格式 ： 国内格式
⑦ 公認番号： 第 2026-3109

第 2 条　オーガナイザー

主催 ： マッコーレ・ラリー スピリッツ（MUCCOLE）
共催 ： ラリーチャレンジ in びわ湖高島運営委員会
後援 ： 滋賀県 高島市 びわ湖高島観光協会 高島市商工会 高島経済会
協力 ： 株式会社桑原組 アイコム株式会社 株式会社マックアース(びわこ箱館山)
公益財団法人ひばり JMRC 近畿ラリー専門部会

第 3 条　競技スケジュール

		日時			場所
参加申し込みの開始	8 月 29 日（土）	10:00	～		TGRRC エントリーサイト
参加申し込みの締切	9 月 8 日（火）		～	17:00	TGRRC エントリーサイト
サービスパークオープン	9 月 26 日（土）	11:30	～	18:00	今津総合運動公園
HQ 開設	9 月 26 日（土）	12:20	～	18:00	今津総合運動公園
ラリーマナー講習	9 月 26 日（土）	12:20	～	13:00	今津総合運動公園
ロードブック発行	9 月 26 日（土）	13:00	～		今津総合運動公園
レッキ受付 A（注 1）	9 月 26 日（土）	13:00	～	13:30	今津総合運動公園
レッキブリーフィング A	9 月 26 日（土）	13:30	～		今津総合運動公園
レッキ A	9 月 26 日（土）	13:40	～	15:30	
参加確認受付 A（注 1）	9 月 26 日（土）	15:00	～	17:00	今津総合運動公園
公式車両検査 A	9 月 26 日（土）	15:00	～	17:00	今津総合運動公園
サービスパークオープン	9 月 27 日（日）	5:30	～	18:00	今津総合運動公園
HQ 開設	9 月 27 日（日）	5:30	～	18:00	今津総合運動公園
レッキ受付 B（注 1）	9 月 27 日（日）	5:30	～	5:50	今津総合運動公園
レッキブリーフィング B	9 月 27 日（日）	5:50	～		今津総合運動公園
レッキ B	9 月 27 日（日）	6:00	～	7:30	
参加確認受付 B（注 1）	9 月 27 日（日）	7:30	～	8:20	今津総合運動公園
出走確認（注 2）	9 月 27 日（日）	7:30	～	8:20	今津総合運動公園
公式車両検査 B	9 月 27 日（日）	7:30	～	8:20	今津総合運動公園
第 1 回審査委員会	9 月 27 日（日）	8:20	～	8:30	今津総合運動公園
スタートリスト公示	9 月 27 日（日）	8:30			公式掲示板
ドライバーズブリーフィング	9 月 27 日（日）	8:30	～		今津総合運動公園
ラリースタート	9 月 27 日（日）	9:30	（予定）		今津総合運動公園
ラリーフィニッシュ	9 月 27 日（日）	14:55	（予定）		今津総合運動公園
暫定結果発表	9 月 27 日（日）	17:00	（予定）		公式掲示板
表彰式	9 月 27 日（日）	17:30	（予定）		今津総合運動公園

※スケジュールは暫定のため、正式なスケジュールは参加受理書にてお知らせいたします。

(注 1)レッキ、参加確認受付、公式車両検査はＡまたはＢのいずれかを任意に選択することができます。
　　指定ステッカーをお持ちでない方は、参加確認Ａおよび参加確認Ｂで配布いたします。
※レッキはレッキＡ又はレッキＢのいずれか一回のみとします。
(注 2)参加確認受付Ａを受けた場合は必ず９月 27 日（日）の出走確認を受けること。

●競技内容 (正式には参加受理書にてお知らせ致します)

- スペシャルステージ本数　・・・　6　本
- スペシャルステージ TOTAL 距離　・・・　約　12　km
- スペシャルステージ比率　・・・　0　：10
  (グラベル / ターマック)

※指示速度走行区間は設定されません。

第４条　大会役員

大会名誉顧問	三日月 大造	(滋賀県知事)
大会名誉顧問	大岡 敏孝	(衆議院議員)
大会名誉会長	今城 克啓	(高島市長)
大会会長	前川 為夫	(公益社団法人 びわ湖高島観光協会 会長)
大会顧問	河越 安実治	(高島市議会 議長)
大会顧問	福田 久司	(高島市商工会 会長)
大会顧問	吉田 近博	(高島経済会 代表幹事)
大会顧問	中村 友則	(高島経済会 代表幹事)
大会顧問	饗庭 正昭	(公益財団法人 ひばり 理事長)
組織委員長	佐竹 光男	(マッコーレ・ラリースピリッツ)
組織委員	藤野 貴久	(TGR びわ湖高島運営会議 代表)
組織委員	内藤 ひとみ	(TGR びわ湖高島運営会議 副代表)

第５条　競技役員

審査委員長	梅津 祐実
審査委員	牧　宏生
競技長	仲野 篤
コース委員長	左野 良樹
技術委員長	武内 洋信
計時委員長	植田 雅之
救急委員長	藤村 保
医師団長	那須 文章
事務局長	鈴木 智明
ＣＲＯ	稲垣 歩

第６条　参加申し込みおよび問合せ先

1　シリーズ規則書に従い申し込みを行うこと
　TGRRC 事務局
　〒355-0225　埼玉県比企郡嵐山町鎌形１６０７－７
　TEL 0493-61-1185　FAX 0493-61-1186
　URL https://toyotagazooracing.com/jp/rallychallenge/

2　電子車検証の車両においては申込時に車検証に代えて、「自動車検査証記録事項」を提出すること

第７条　参加・クラス
　シリーズ規則書 第２章クラス設定・参加資格に準ずる。

第８条　参加受理
　シリーズ規則書 第 19、21、22 条に準ずる。

第 9 条　参加申込受理後のクルーおよび参加車両の変更

シリーズ規則書第 20 条に従い、コ・ドライバーを変更する場合は
変更手数料として最大 44,000 円(税込)を支払うこと。

第 10 条　車両規定・使用タイヤの本数について

シリーズ規則書 第 2 編シリーズ安全・車両規則に準ずる。
2026 年 JAF 国内競技車両規則第 2 編 第 1 章 第 8 条 8.4)に準じたカーボンニュートラル燃料の使用を許可する。

各クラスともに使用出来るホイール･タイヤは､公式車検時にマーキングを受けた 6 本までとする。

第 11 条　クルー（ドライバー、コ・ドライバー）の遵守事項

シリーズ規則書 第 28 条 クルー（ドライバー、コ・ドライバー）の遵守事項に準ずる。
受理書にて案内する「トラッキングアプリ」の起動をレッキ走行時から義務付ける。
また、スタートリストで指示されたスタート時刻以降はサービスの時間中を除き「トラッキングアプリ」を競技フィニッシュまで常に起動すること。

第 12 条　マナー講習

シリーズ規則書第 36 条に従って受講をすること

第 13 条　レッキ

レッキの実施方法を下記の通り定める

1　レッキの参加確認日時
　受付Ａ　2026 年 9 月 26 日（土）　13:00～13:30
　受付Ｂ　2026 年 9 月 27 日（日）　5:30～5:50
2　レッキ参加確認場所
　今津総合運動公園（HQ）
3　スケジュール
レッキのスケジュールは、受付時に配布資料にて示す。
レッキの参加はＡもしくはＢを選択しどちらか 1 回の参加とする。
4　ルート
各クルーは指示のあったスペシャルステージを 1 回走行できる。
5　遵守事項
シリーズ規則書第 29 条に従う。
レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。
受付時に配布する資料に記載されている注意事項を遵守すること。
6　報告
レッキ中のいかなる違反も大会審査委員会に報告される。

第 14 条　参加車両検査/ゼッケン・スポンサーマークの指定

1　電子車検証の車両においては「自動車検査証記録事項」にて車検有効期限の確認を行うため、プリントアウトした書面もしくは電子データにて車検時に提示すること
2　参加車両検査はシリーズ規則書第 30 条に従い実施する。
3　ゼッケン・スポンサーマークは、シリーズ規則書第 79 条に従うこと。

第 15 条　ドライバーズブリーフィング

シリーズ規則書第 31 条に従って出席をすること。

第 16 条　コントロールの手順と機能

シリーズ規則書第 35 条に下記の通り追加する。

7.1 今大会において、最終タイムコントロールへの早着減点を加算しない。

7.2 スタートはスタートリスト順又は、直前のＴＣ通過順に１分間隔とする。

ただし､競技者の安全確保のため､競技委員の判断により１分以上の間隔にすることができる。

第 17 条　ペナルティ規定

ペナルティ規定として下記内容を追加する。

1.フライングは次の通りのペナルティとする。

１回目：＋１０秒　２回目：＋１分　３回目：＋３分

４回目以降は失格を上限とし審査委員会の協議により決定する。

2.ＳＳスタート・フィニッシュラインのパイロンへのタッチ１個につき５秒のペナルティとする。

第 18 条　競技会の中止・変更・中断

シリーズ規則書第 27 条に準ずる。

第 19 条　燃料および電気等の補給

本競技での燃料補給所（場所）は設けない。

第 20 条　サービスとサービスパーク

シリーズ規則書第 42 条に以下を追加する。

サービス申請が提出されたクルーについては競技車両+１台分のスペースを確保する。

サービスパーク内に入場可能な車両はサービス申請書にて登録した車両に限る。

別途公開されるサービスパーク配置図に記載されたエリア以外の駐車は出来ません。

指定のあったエリア内で完結できるように来場車両の調整を行うこと。

※サービス申請書にて登録を行った積載車については指定駐車場に終日駐車することができる。

なお、指定場所以外の駐車が発覚した場合は審査委員会の判断により失格を上限とする
ペナルティとする場合がある。

第 21 条　抗議等

シリーズ規則書第 44 条に下記の通り追加する。

3.1 エンクワイアリーシートに対する回答に納得がいかず、抗議する場合は、抗議料 53,300 円を添えて抗議文書を競技長に提出しなければならない。

6.1 技術委員または車両検査委員の決定に対する抗議は，**決定直後に抗議提出の意志表示を行い３０分以内に正式書面を提出**しなければならない。

6.2 コントロールカードの記載に関する異議はその記載されたコントロールで直ちに行い、その責任者の判定を最終的なものとし、これに対する抗議は受け付けない。
また道路状況による交通障害に起因する抗議は受け付けない。

第 22 条　モラル・マナーの遵守

シリーズ規則書第 47 条に下記の通り追加する。

1. 当ラリー開催地域における林道での練習走行及び下見走行を禁止する。
違反した場合シリーズ規則書第 39 条を適用する場合がある。

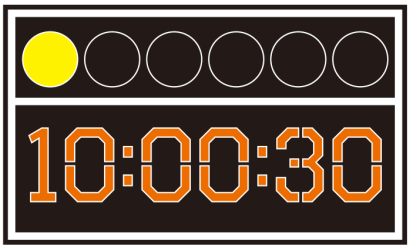
その他、車両規則・競技規則については 2026 年シリーズ規則書に準ずるものとする。

（細則 1）スタートシグナルシステム

TOYOTA GAZOO Racing Rally challenge

スペシャルステージ　スタートシグナルシステム

スタート 30 秒前

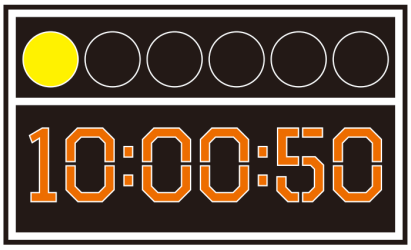


黄色ランプが点灯し
「ピー」と 1 回ビープ音

スタート 15 秒前

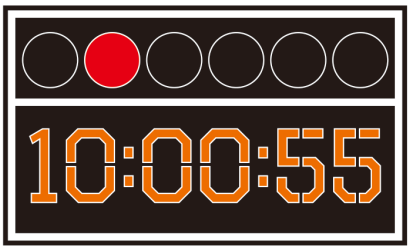
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッ」と 2 回ビープ音

スタート 10 秒前



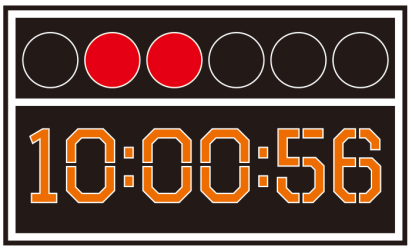
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッピッ」と 3 回ビープ音

スタート 5 秒前



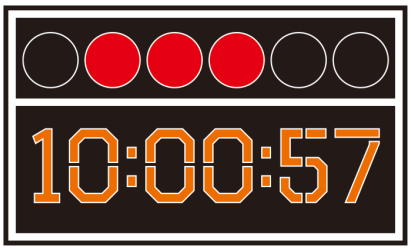
黄色ランプが消灯し
赤ランプ 1 個目が点灯
「ピッ」と 1 回ビープ音

スタート 4 秒前



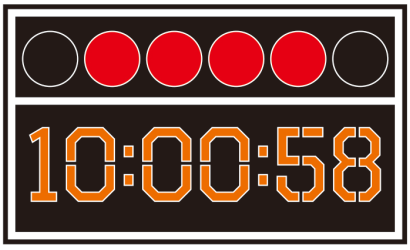
赤ランプ 2 個目が点灯
「ピッ」と 1 回ビープ音

スタート 3 秒前



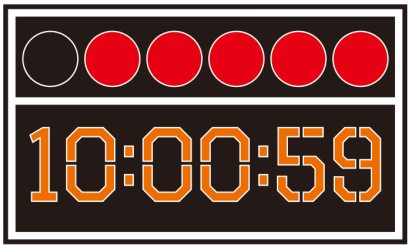
赤ランプ 3 個目が点灯
「ピッ」と 1 回ビープ音

スタート 2 秒前



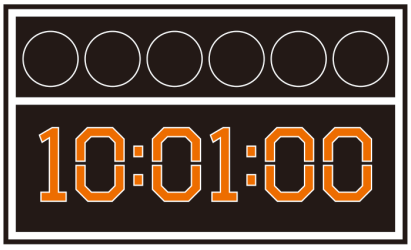
赤ランプ 4 個目が点灯
「ピッ」と 1 回ビープ音

スタート 1 秒前



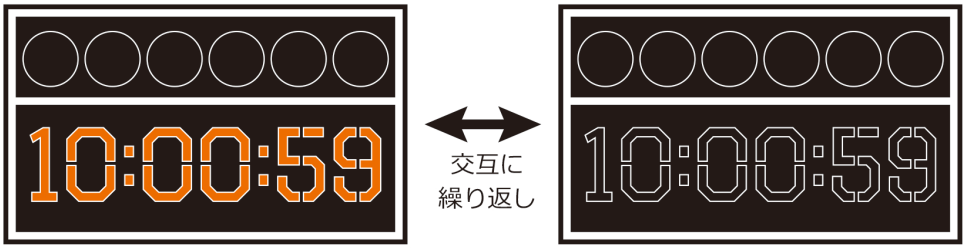
赤ランプ 5 個目が点灯
「ピッ」と 1 回ビープ音

スタート時刻



赤ランプ全てがブラックアウト
「ピー」と長音で 1 回ビープ音

フライングを検知した場合



時計表示がフリッカし、「ピ・ピ・ピ・・・」とビープ音

細則2）スーパースペシャルステージ（SSS）の設定

本ラリーはスペシャルステージ（SS）3,6を、スーパースペシャルステージ（SSS）とする。
スタートは原則１分間隔とし、前走車のフィニッシュが確認できない場合は、オフィシャルの指示によりスタートを遅らせる場合がある。
また、コース上に競技車が停止した場合は、オフィシャルによって停止車をコース外へ排除後、安全を確認した上でスタートを再開する。オフィシャルによって排除された停止車のクルーには、最遅+３分のステージタイムを与える。
この場合、該当クルーはステージを完了したものとみなされ、次のステージへ進む事ができ、次のTCでの遅着ペナルティは取らない。
なお、走行が不可能の場合にはリタイヤとなる。

SSSにおいてペナルティ規定として下記内容を追加する。

1. **コース上のウォータードラムへの接触については当初位置から 動かない場合（修正が必要ない場合）はペナルティをとらない。 ただし、修正が必要なレベルでの移動または転倒があった場合はミスコースとして扱う。**

2. **ミスコースをした場合は、その回のクラス内の最遅タイム＋１０秒のタイムを与えるものとする。**